

取付・取扱説明書

品名	フロントバンパー	品番：1101
----	----------	---------

適用車種	スイフト/スイフトスポーツ	ZC11S,ZD11S,ZC21S,ZD21S,ZC31S
------	---------------	-------------------------------

このたびは、スクリット商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、**フロントバンパー**の取り付け要領について記載してあります。取り付け前に必ずお読み頂き、ご理解頂いた上、正しい取り付けを行って下さい。本書に関しまして、ご不明な点等がございましたらお電話等によりご連絡頂きます様お願いいたします。また、この「取付・取扱説明書」は必ずお客様にお渡し下さい。

—ご注意—

本製品のクレーム、返品、交換等は原則としてお受け出来ません。特に塗装後のクレームは受け付けできませんので十分にご注意の上、作業して下さい。また、本製品に関して走行時や取り付け時の事故、ケガへの責任は、当社では一切の責任を負いかねます。

本書の内容をご理解、順守していただき、お守り頂けない場合のクレーム、返品、交換等はお受け出来ませんので、ご了承の程お願いいたします。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車輻に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行わないで下さい。
- 本取り付けの前に仮取り付けを行い、フィッティングを確認の上、塗装、本取り付け作業を行って下さい。
- お車の走行状態、年数、事故などにより、車輻に歪みのあるお車には取り付け出来ない場合があります。
- 車輻部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品を傷つけたりしない様に取り扱いに注意して作業を行って下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- フロントバンパーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリを拭き取って下さい。
- 車輻へフロントバンパーを取り付ける際は、左右1名ずつ2名で作業を行って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着してもはがれる場合があります。
- 両面テープは、低温時には接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行って下さい。

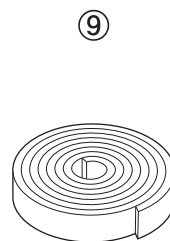
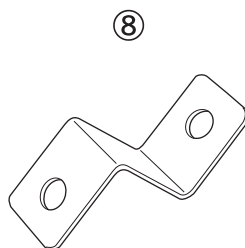
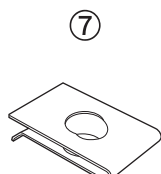
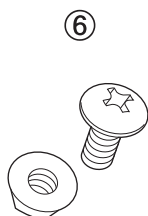
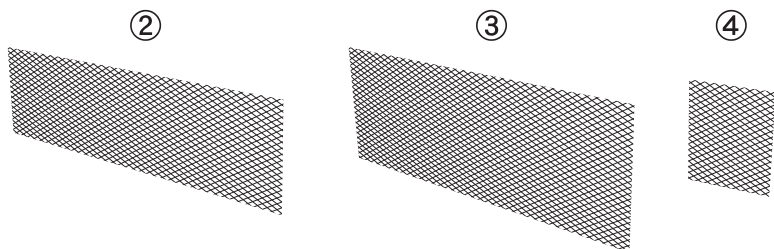
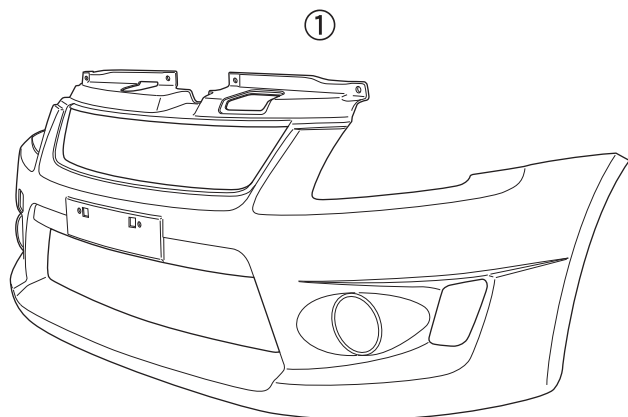
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントバンパーが、車輻に確実に装着されているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙がはがされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントバンパー及び車輻部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、3時間程度は強い力をかけたり濡れない様注意して下さい。
(両面テープがはがれ、車輻とフロントバンパーとの間にすき間が発生する恐れがあります。)
- フロントバンパー本体が汚れた場合、スポンジ等に中性洗剤を付けて落として下さい。
汚れをとる場合、シンナー、ベンジン等の有機溶剤は絶対に使用しないで下さい。
- 定期的に、取り付けビス等のゆるみをチェックして下さい。なお、ゆるんでいる場合は増し締めを行って下さい。
- フロントバンパーを装着し、歩道、縁石、凹凸などを乗り越える際、干渉または変形破損、脱落の恐れがありますので注意して下さい。

品名

フロントバンパー

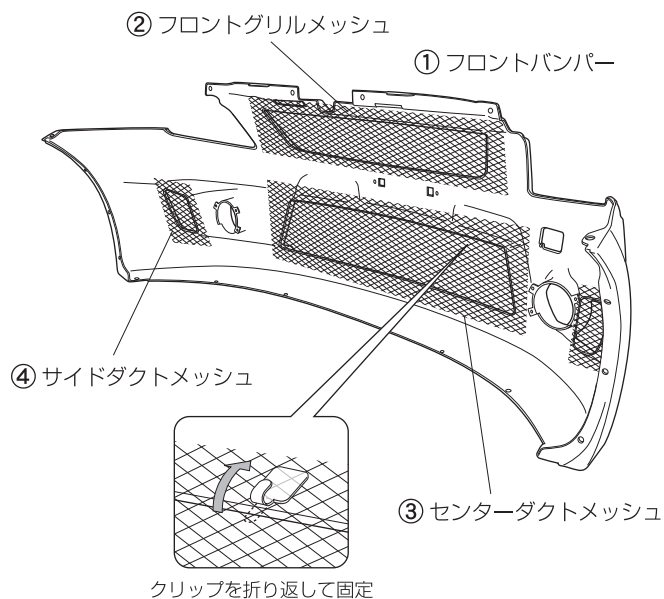
品番：1101



No.	品名	個数
①	フロントバンパー	1
②	フロントグリルメッシュ	1
③	センターダクトメッシュ	1
④	サイドダクトメッシュ	2
⑤	タッピングビス M5	6
⑥	ボルト・ナット M6	2セット
⑦	Uナット	6
⑧	ブラケット	2
⑨	両面テープ	1
⑩	取付・取扱説明書（本書）	1

取り付け方法

図-1



1. 車輻バンパーを取り外します。その際、フォグラップを車輻バンパーから取り外します。

2. 図-1を参照に、①フロントバンパーのフロントグリル、センターダクト、サイドダクトの裏側のメッシュ取り付けクリップに各々のメッシュを取り付け、クリップを折り返して固定します。

⚠ 注意

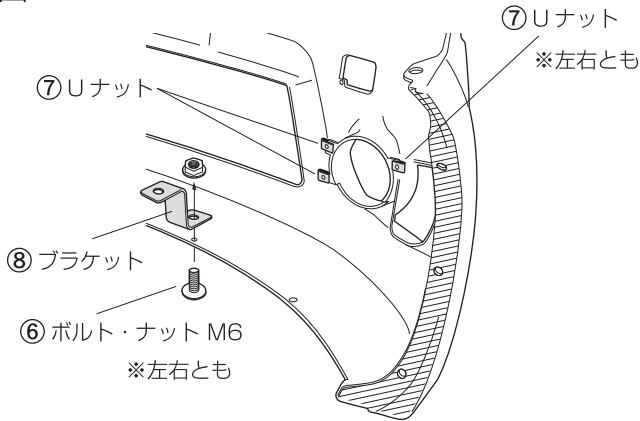
全てのクリップを折り返して下さい。

品名

フロントバンパー

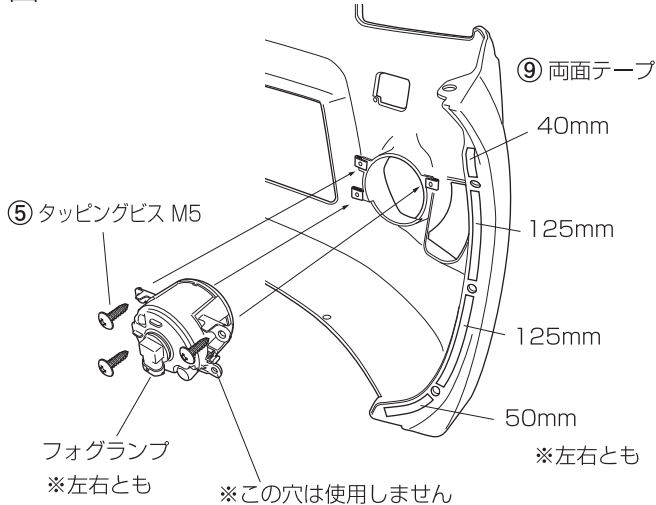
品番：1101

図-2



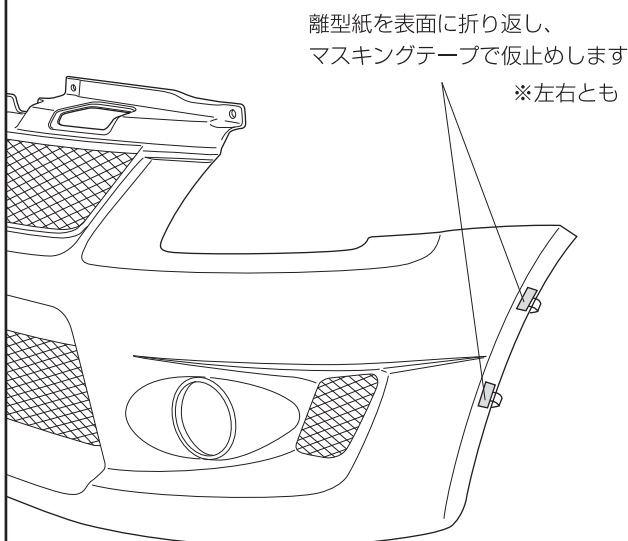
(表示を分かりやすくする為にメッシュは省略しています)

図-3



(表示を分かりやすくする為にメッシュは省略しています)

図-4



3. ⑨両面テープを 40mm、125mm、125mm、50mm の長さのカットし、同じものを 2 セット作成します。

4. 図-2 を参照に、⑥ボルト・ナット M6 で⑧ブラケットを取り付けます。

5. 図-2 を参照に、ホイールアーチ裏側の斜線の範囲（両面テープを貼る部分）を脱脂します。

6. 図-3 を参照に、ホイールアーチ裏側に⑨両面テープを貼ります。

⚠ 注意

両面テープが表面に出ない様注意して下さい。また、両面テープは貼り直しをすると極端に接着力が低下しますので、気をつけて作業して下さい。

★ アドバイス

カットして残った両面テープは使用しません。

7. 図-2 を参照に、フォグランプ取り付け部に⑦Uナットを挟みます。

8. 図-3 を参照に、⑤タッピングビス M5 でフォグランプを取り付けます。

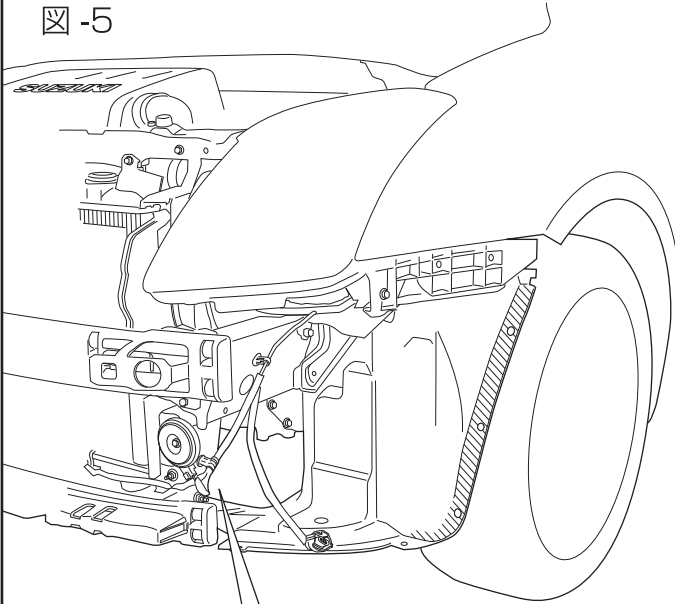
9. 図-4 を参照に、①フロントバンパーに付いている⑨両面テープの離型紙を一部はがし、表面に折り返し、マスキングテープで仮止めします。40mm と 50mm の離型紙は、取り付け直前に剥がします。

品名

フロントバンパー

品番：1101

図-5

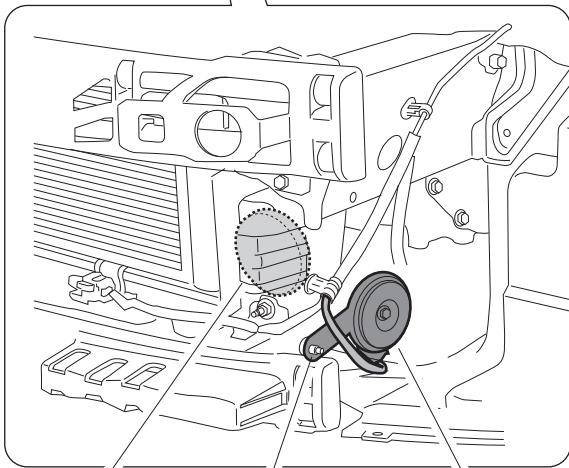


10. 図-5を参照に、フェンダーライナーの斜線の範囲（両面テープを貼る部分）を脱脂します。

11. フォグランプの位置の変更に伴い、ホーンと①フロントバンパーが干渉しますので、図-6を参照にホーンの位置を変更します。

12. フォグランプにソケットを復元し、図-7を参照に、車輛を傷つけないようにテープ等で車輛端末を保護してから、左右に分かれて車輛に①フロントバンパーを取り付けます。

図-6



通常のホーン位置

既存のナット

変更後のホーン位置

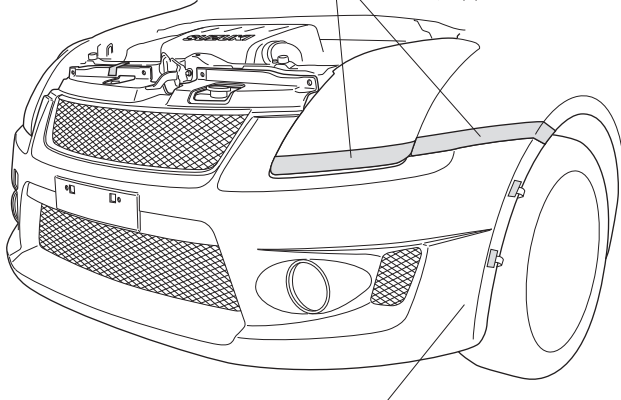
★アドバイス

左右どちらかを先にはめると装着しやすいです。

図-7

車輛端末をテープ等で保護する

※左右とも



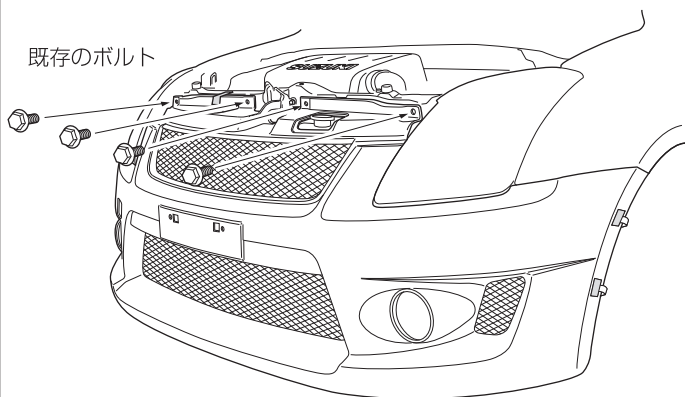
※左右のどちらかの端末を先にはめる

品名

フロントバンパー

品番：1101

図-8

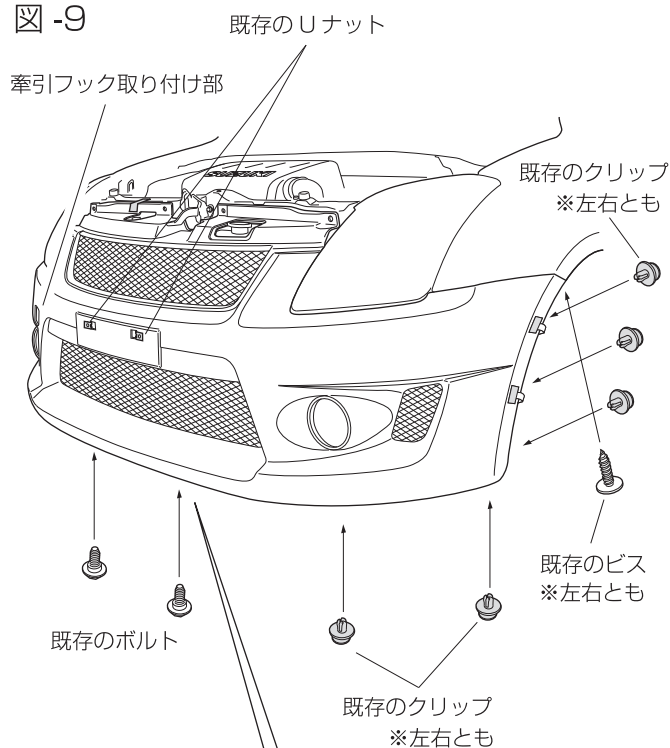


13. 左右の位置を合わせ、図-8を参照に、既存のボルトで①フロントバンパー上部を仮締めします。

14. 図-9を参照に、車輻と⑧ラケットを既存のボルトで仮締めし、①フロントバンパー下部及び、ホイールアーチを既存のクリップ・ビスで固定します。

15. 両面テープの離型紙を引き抜きながら①フロントバンパーを圧着します。

図-9



16. 既存牽引フックカバーを①フロントバンパーの牽引フック取り付け部に取り付けます。

17. 図-9を参照に、車輻バンパーの既存Uナットをナンバープレートベースに取り付け、ナンバープレートを取り付けます。

18. 圧着後、3時間以上放置してから全てのビス・ボルトを本締めします。

<バンパー部断面図>

